

他者との和解を拒否する「ならず者」と見るイスラエルの状況は今の日本と酷似しています。

宗教紛争ではない

パレスチナ問題は宗教紛争や民族紛争ではなく、植民地支配によってつくられた。

パレスチナかつてはオスマン帝国で、イスラームの覇権の下、ユダヤ教徒やキリスト教徒が一定の自治をもち、共存していました。

生い立ちを重ねて

私の父は在日二世、母は日本の軍医だった祖父と中国人だった祖母の間に生ま

拡大世話人会への提案

I. 運動の総括

(1) 安倍改憲阻止—3000万署名を軸に、国会で改憲発議をさせず、7月参議院選挙では改憲勢力の3分の2確保を阻止。

(2) 市民と野党の共闘 市民・各地の革新懇が2017年衆院選挙、野党共闘を前進させてきた。

革新・愛知の会は参院選へのアピールを出し、市民団体と共同し「武器よりくらしを！戦争に行くより選挙に行こう」と訴えた。

(3) 知事選、統一地方選、参院選 知事選投票率35.5%、名古屋市議選32.9%、参院選48.8%—低投票率。れいわ新撰組への支持の拡がり、同時に維新、減税、N国などへの国民の支持に注視。

(4) 県内、革新懇の多様な活動 (略)

II. 安倍改憲をめぐる動き—首相は焦るが国民は望まず

(1) 参院選では1人区の激戦を制して10選挙区で勝利。自民は9議席減らし過半数割れに、公明は11議席を14議席に。世論調査での安倍首相に望むこと、社会保障、教育、雇用、外交が圧倒的、改憲は3%。

(2) 暮らしと経済危機の進行—憲法を生かして暮らし、平和の前進を！

格差と貧困は拡大。10月からの消費税率10%アップが暮らしと景気を悪化させる。

(3) 核兵器禁止にむけ、国連で5年毎のNPT再検討会議の後、来年はニューヨークで初めて原水爆禁止世界大会が開催される。

(4) 市民と野党の共闘をさらに強める 立憲主義を壊し、個人の尊厳を無視、ウソと隠蔽の安倍政治を許さず退陣に追い込む。県下15選挙区に市民と野党の共闘を語り合うプラットフォームづくりが求められる。13項目の政策を深め、連合政権づくりなどの論議を深める情勢にある。それを担いうる革新懇が求められる。

III. 運動方針

(1) 安倍改憲阻止、運動の持続と戦線の拡大 ◎安保法制訴訟の会 (9/20) ◎共同行動実行委員会主催・集会とデモ (9/19) ◎市民アクション・3000万署名総括会議 (9/16) など。

(2) 衆院選での市民と野党の共闘 ◎つなぐ会@あいちなどと連携し参院選1人区で勝利した県の取り組みに学ぶシンポを行う◎13項目の政策を学ぶ場をつくるなど。

(3) 安倍政権による新自由主義、歴史修正主義によるナショナリズム批判を地域から。◎10月1日からの消費税値上げを許さない◎日韓関係を歪めている本質に日本政府の歴史修正主義がある。解決の第一は植民地支配への謝罪である◎「表現の不自由展・その後」の中止を問い、再開を求める。

(4) 革新懇運動の前進のために ◎全国交流集会 (兵庫) に愛知から40名。

沢田昭二(代表世話人会・名大名誉教授)

核兵器を持たない国や市民社会の力で核兵器禁止条約が国連で採択され現在25カ国でこの条約の批准がされている。50カ国以上批准すれば条約が発動することになる。大国や核保有国の力ではなく、小さな国、市民社会の力で国連憲章を守らせ、核兵器を禁止するとう人類史上の大きな転換点となる。

閉会あいさつ 田辺準也代表世話人

革新懇らしい和やかな中にも真剣な論議が行われ充実した論議となった。石山書記長から具体的にダイナミックな共闘の到達点が話され、参議院選挙で改憲勢力を阻止したことに改めて確信をもった。さらに次の総選挙では連合政権構想が具体的にになり、発展させる大きな目標を示していただいた。今日を起点に、この秋の活動を頑張り抜いていきたい。

来年の国連では4月にNPT再検討会議、直後に初めてニューヨークで原水爆禁止世界大会が開催。大きく前進する転機にしたい。

小林武(代表世話人・沖縄大学教授)

参議院選挙ではオール沖縄は29万票(相手23万票)で辺野古新基地阻止をはっきり示し第二次安倍内閣以降、6回の国政選挙、2回の知事選、県民投票で

の保護」を名目にこの地域に介入したことで、共存関係が崩れたのです。決定的なのは1917年のバルフォア宣言です。時の第1次世界大戦中。ユダヤ人の協力を取り付けたイギリスが、パレスチナにユダヤ人郷土を創ると先住者の意志を無視して決めました。パレスチナ問題はまさに大英帝国の植民地政策結果です。

れました。私には在日朝鮮人とパレスチナ難民は重なって見えます。大日本帝国により一方的に皇民化されながら戦後日本で権利を奪われ、制度的に追放された在日朝鮮人。他方、イスラエルの建国とともに物理的に追放されたパレスチナ人、イスラエル建国は1948年5月、戦後日本の出発点である憲法施行が1947年5月、両国とも「民主主義」を標榜しますが、起源には植民地住民を排除して暴力がある。私は、帰化しましたが、在日朝鮮人、日本人のルーツがあり、それ

そのルーツが排除の痕跡だと感じます。そういうアイデンティティーの中で日本からパレスチナ問題を考えてきました。 人間的な共感をもって

私には祖父母の経験を記憶できなかった悔いがあります。難民の方の話を聞いてみると、自分の祖父母から聞いているように錯覚する時があります。祖父母から聞いた断片的な記憶が、パレスチナでの経験とこんなにも似てるのか？と。人間的な共感地域を超えて

歴史を学び直す 植民地主義は人類が乗り越えるべき歴史です。 植民地主義の時代、自身や祖先がどう振る舞いをしたのか。一人一人が自分の過去をナショナリズムの歴史から解放し、自分の結びついた物語としての「学び直す」必要がありま す。「敵」とされる人々との人間に出会う討論の場やフォーラムがあちこちで必要です。「表現の不自由展・その後」はそうした場になりやすいです。

日本共産党石山淳一県書記長 特別発言(要旨)



参議院選挙の結果をどう見るか

今後の野党共闘の発展を考えていく上で参院選の結果をどう見るか重要。自・公・維新など改憲勢力が改憲発議に必要な3分の2を割ったこと。自民党が単独過半数を割ったことも彼らにとつての痛手。安倍政権に大きな痛手を与えた。

市民と野党の共闘の発展

2016年に続き全国32の一人区すべてで野党統一候補を実現し、10選挙区で大激戦を制して勝利。野党共闘の

大きな発展。(1)相互に支援し合う共闘(2)複数区でも共闘の発展(3)野党間の政策的一致が大きく広がる(4)国民の切実な願いに即して一致点での協力確認(5)共産党と共通する政策をもつれいわ新撰組)

4野党1会派による2つの合意の意義

一人区で一本化の合意と市民連合を介してすべての政党が調印した13項目の共通政策の合意。同時に今後の野党共闘の方向を規定する合意。衆院選でも候補者調整を加速することを合意。国民民主党が市民連合を介してと

はいえ、共産党との共通政策を結び候補者一本化に合意したことは、画期的なこと。調印された共通政策は、戦争法の廃止はも

もちろん、消費税の10%増税中止、憲法九条改悪反対、辺野古新基地建設反対、原発再稼働反対、最賃1500円。この共通政策は内政問題だけでなく、平和・安全保障、外交、人権問題と国政全般にわたる。野党連合政権が打ち出す政策になつていく。

愛知における野党共闘とさらに発展を

参院選さなかに市民が呼びかけ、愛知2・3・4区では選挙前に、愛知1区では選挙中に共同宣言が行われ、立憲民主、国民民主、社民党、共産党がそろって演説。

野党連合政権樹立へ

次の総選挙での市民と野党の共闘の目標は、安倍自公とその補完勢力の維新・減税を少数に追い込んで打倒し、野党連合政権を樹立す

ること。 長年、統一戦線運動の先頭にたつてきた革新懇の活動に敬意を表し、同時に野党連合政権を本気で実現する仕事を市民の皆さんと一緒に取り組んでいく。野党の「政治を変えろ」という「本気度」が国民にピンピン伝わり、共闘を大きく発展させていくことが強く求められている

愛知15選挙区すべてに共闘組織を 市民と野党の共闘を発展させよう

すべての選挙区に、市民と野党の共闘の組織をつくるのが求められている。「13項目の共通政策」も圧倒的に知られていない。共闘の姿を市民にアピールしていく。いつ解散総選挙があってもいいように、市民と野党の共闘の発展を。